

令和2年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

岐阜大学動物実験委員会

令和4年1月

## I. 規程及び体制等の整備状況

### 1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 東海国立大学機構動物実験等取扱規程 ・ 岐阜大学動物実験取扱規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に適合する機関内規定が適切に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 東海国立大学機構設立に伴い、東海国立大学機構としての動物実験等を適正かつ安全に実施するための必要な事項を定め、併せて岐阜大学の規程について再確認を行った。

### 2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 岐阜大学動物実験取扱規程 ・ 動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会が設置されており、適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

### 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
---

<input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岐阜大学動物実験取扱規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

#### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岐阜大学動物実験取扱規程 ・岐阜大学組換えDNA実験安全管理規程 ・岐阜大学病原体等安全管理規程 ・岐阜大学放射線障害防止管理規程 ・岐阜大学エックス線障害防止管理細則 ・岐阜大学薬品等管理規程 ・科学研究基盤センター動物実験分野利用の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

#### 5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岐阜大学動物実験取扱規程

・岐阜大学飼養保管施設一覧（合計：50施設）

工学部（1施設：生命工学科培養室）

応用生物科学部（42施設：応用生物科学部附属動物環境制御飼育室、等）

教育学部（2施設：淡水魚飼育施設）

高等研究院（5施設：科学研究基盤センター動物実験施設小動物飼育区画、等）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験委員会委員が、飼養保管施設とその実験動物管理者を把握できる体制となっている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当せず。

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岐阜大学動物実験委員会議事要録（会議開催：10回 書面審議：2回）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 岐阜大学動物実験取扱規程に基づき、適正な委員会を実施している。 （新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大学の活動方針に従い、対面での会議開催を自粛し、書面での審議を行った。対面開催時も感染防止措置の上、行った）
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

### 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験委員会へ提出された動物実験計画書及びその審査状況等や実施状況の把握に関する資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

### 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
---

2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験委員会へ提出された動物実験計画書及びその審査状況等や実施状況の把握に関する資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 安全管理上注意を要する動物実験について、他委員会とも連携をとり適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

#### 4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験委員会へ提出された動物実験計画書及びその審査状況等や実施状況の把握に関する資料 ・令和2年度実験動物の飼育状況報告書 ・科学研究基盤センター動物実験分野利用の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 岐阜大学動物実験取扱規程及び科学研究基盤センター動物実験分野利用の手引き等に基づき適正な飼育・保管を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

#### 5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・飼養保管施設設置承認に係る資料 ・実験室設置承認に係る資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設の申請に関して、動物実験委員会委員が、直接申請された施設を確認し、委員会が定

めたチェックシートに沿い、調査を行っている。その調査結果をもとに、委員会が施設の設置承認の審査を行っており、審査体制は適正である。

4) 改善の方針、達成予定時期  
該当せず。

## 6. 教育訓練の実施状況

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

・岐阜大学動物実験教育訓練実施状況の資料

令和2年度実施回数：31回、受講者数（のべ）：263名

<実施日>

令和2年5月26日、28日、29日、6月1日、3日、22日、23日、24日、25日、26日、  
7月22日、8月26日、28日、31日、9月30日、10月9日、20日、21日、22日、1  
1月18日、24日、12月14日、15日、16日、令和3年1月13日、20日、25日、2月  
8日、10日、12日、3月24日

（新型コロナウイルス感染症対策もあり、一度の講習会の参加人数を少なくするために、開催回数を例年より多くした。）

・岐阜大学動物実験教育訓練資料

<教育訓練の内容>

関連法令、指針等について

動物実験等の方法について

実験動物の飼養保管方法について

安全確保、安全管理に関する事項について

その他、適切な動物実験等の実施に関する事項について

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期  
該当せず。

## 7. 自己点検・評価、情報公開

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・岐阜大学動物実験取扱規程
- ・動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・動物実験に関する検証結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

自己点検・評価、情報公開は適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

## 8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

(1) 岐阜大学動物実験委員会の構成

岐阜大学動物実験取扱規程により 9 名

① 動物実験等に関して優れた識見を有する者

4 名：医学系研究科（細胞生物学）、医学部附属病院（循環器内科学）、応用生物科学部（獣医学）、応用生物科学部（動物生産科学）

② 実験動物に関して優れた識見を有する者

1 名：高等研究院（分子生物学）

③ その他学識経験を有する者

3 名：工学部（生体関連化学）、教育学部（地理学）、地域科学部（哲学、倫理学）、

④ 研究推進課長

1 名

(2) 令和 2 年度実験動物の使用及び飼育状況報告書（別紙 1）

(3) 令和 2 年度動物実験実施状況に関する調査書（別紙 2）

実験動物の使用及び飼育状況に関する調査(令和2年度分)

別紙1

	動物種	教育学部			地域科学部			医学部			工学部			応用生物科学部			糖鎖生命コア研究所			研究推進・社会連携機構			合計		
		使用数	飼育数	/1日	使用数	飼育数	/1日	使用数	飼育数	/1日	使用数	飼育数	/1日	使用数	飼育数	/1日	使用数	飼育数	/1日	使用数	飼育数	/1日	使用数	飼育数	/1日
哺乳類	マウス(遺伝子改変マウス以外)	0	0	0	0	0	0	30	7,300	20	0	0	0	6,263	120,125	329	100	0	0	893	83,352	228	7,286	210,777	577
	マウス(遺伝子改変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118,828	326	300	0	0	46,666	5,665,585	15,522	46,966	5,784,413	15,848
	ラット(遺伝子改変ラット以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,743	18,308	50	0	0	0	62	23,229	64	2,805	41,537	114
	ラット(遺伝子改変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85
	ハムスター類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	584	60	0	0	0	0	16	208	1	600	268	1
	モルモット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	119	36	0	0	0	0	62	1,281	4	181	1,317	4
	スナグ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	280	0	0	0	0	0	37	10,320	28	317	10,320	28
	ウサギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	37	2,135	6	45	2,135	6
	イヌ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	1,214	3	0	0	0	1	1,607	4	46	2,821	8
	ネコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	フェレット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブタ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85	5,778	16	0	0	0	0	0	0	85	5,778	16
	ヤギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9,855	27	0	0	0	0	0	0	2	9,855	27
	ヒツジ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	365	1	0	0	0	0	0	0	0	365	1
	ウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	2,777	8	0	0	0	0	0	0	22	2,777	8
	ウマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	サル(マカク属)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	サル(リスザル属)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	サル(マーモセット属)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のげっ歯目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	700	2	0	0	0	0	0	0	115	700	2	
その他の食肉目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の偶蹄目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の霊長目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上記以外の哺乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	
鳥類	ニワトリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	12,000	33	0	0	0	0	0	0	36	12,000	33
	ウズラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ガチョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の鳥類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
爬虫類	ヘビ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	トカゲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の爬虫類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	0	0	0	0	0	0	30	7,300	20	0	0	0	10,335	290,131	795	400	0	0	47,774	5,787,717	15,857	58,539	6,085,148	16,672

※科学研究基盤センターの動物実験施設において実験・飼育を行っている動物については、そちらでカウントしている。

※※飼育数に関しては平成30年含む任意の1年間の延べ数

※※※「/1日」は1日あたりの飼育数

# 動物実験実施状況に関する調査(令和2年度分)

別紙2

部局	継続課題*	新規課題	終了課題**
教育学部・教育学研究科	1	0	1
地域科学部	0	1	0
医学部・医学系研究科、医学部附属病院	81	60	28
工学部・工学研究科	4	4	4
応用生物科学部	96	152	124
連合農学研究科	0	0	0
連合獣医学研究科	1	0	1
連合創薬医療情報研究科	5	7	1
教育推進・学生支援機構	0	0	0
研究推進・社会連携機構	17	24	15
流域圏科学研究センター	0	0	0
保健管理センター	0	0	0
グローバル推進本部	0	0	0
情報連携統括本部	0	0	0
大学本部	0	0	0
岐阜薬科大学	39	41	25
合計	244	289	199

\*平成31年度以前に承認され令和2年度も継続した課題

\*\*令和2年度中に終了報告書が提出された課題